

令和5年8月駐在員会(要旨)令和5年8月28日(月)

○副町長あいさつ

・台風6号の長期化で対応にご協力をいただき感謝。高文祭で閉じ込められた学生にマンゴーを配布した。離島甲子園では全国の離島の野球チームが来島した。龍郷町チームは残念ながら負けたが、交流戦もあり有意義な大会であった。町内で宿泊した上五島と竹富チームが龍郷チームと手広公民館で交流会を開催した。夏休みということもあり、静岡で開催された少年少女全国草サッカー大会に参加した。静岡県議会から参加の誘いがあったが、ここ数年コロナで行けなかった。ようやく参加することができた。

来週日曜日にりゅうゆう館で15:30から知事とのふれあい対話が開催される。龍郷町を代表して数名が知事との対話を行う。区長の皆さんも出来るだけご参加いただきたい。

○各課より伝達事項

1. 1. 社会福祉協議会会員会費募集のご協力について(龍郷町社協)

- ・会費は地域福祉活動推進に活用される。1世帯500円。集めたら社協事務所まで。期限は今年いっぱい。領収書は各集落の文書箱に入れておく。

2. ゴミ分別収集の周知及び粗大ゴミ置き場の今後の方針について(生活環境課)

- ・ゴミ出し分別が守られていないところが見られるため、周知を図りたい。分別収集体制表を9月に全戸配布したい。9月補正予算を要求しているので予算が通ったら作成して配布する。

粗大ゴミ置き場に不法投棄されたゴミや回収されないゴミの処理に苦慮されていると思うが、町民の利便性を鑑み、粗大ゴミ置き場は存続して頂きたい。前回の区長会でも周知されていると思うが、防犯カメラの設置は地域活力も利用できる。粗大ゴミの対処については周知を図っていききたい。粗大ゴミについては、高齢者世帯などは自分でクリーンセンターに持ち込めない。不法投棄パトロールを強化していききたい。

配布する分別収集体制表の周知をお願いしたい。新聞、雑誌類は毎月第4金曜日。透明な袋に入れて出してほしい。スプレー缶は中身を完全に抜ききって透明袋に入れて出す。電池類のゴミ箱が備え付けられていると思うが、透明な袋に入れて出すように。

3. 敬老祝い金について(保健福祉課)

- ・80歳以上710名、100歳を迎える方3名については誕生日到達時に支給する。支給は9/18日途に完了してほしい。民生委員と区長と職員で連携してほしい。90歳以上と施設は町長が配布。区長の皆さんには440件。100歳以上が12名いる。在宅が2名。9月1日。1年間以上居住していることが条件。会えずに渡せない場合は役場に返却してほしい。

4. 台風6号対応協力お礼について(総務課)

5. 全国秋の交通安全運動・県下一斉プラスワン運動について(総務課)

- ・台風6号の避難所開設が長期化し、負担をかけた。ご協力ありがとうございました。謝礼

を振込むので確認を。

秋の交通安全運動について。春と同様にパレードを行う。日程が決まったら連絡する。参加をお願いしたい。チラシは県下一斉プラスワン運動について。

6. 住宅土地統計調査とポスター掲示について（企画観光課）

- ・10/1 基準で実施される住宅土地統計調査について、ポスター掲示のお願い。配布した資料の中に各世帯に配布するチラシを入れてある。玉里、浦、芦徳、川内、大勝、嘉渡、龍郷に対象となる区域が含まれている。調査員は役場職員。9月から11月の期間に調査員が対象区域の調査を行う。調査に関して住民から問い合わせがあった場合は、企画観光課中村につないでいただきたい。該当する集落には公民館へのポスター掲示をお願いしたい。

7. 令和6年度一般コミュニティ助成事業の募集について（企画観光課）

- ・令和6年度一般コミュニティ事業について、実施要項を配布してある。助成額は100～250万円で、H20年から集落持ち回りで申請してきた。一周回っているが、屋入と中戸口は申請していない。次回申請についても、特に集落が決まっているわけではない。必要な集落は申請をお願いしたい。自主防災組織育成助成事業というのものもある。助成額が30～200万円と少額でも申請できる。防災に関する設備が対象。折り畳み式リアカー、炊き出し用移動釜、ストーブ、発電機等が対象。自主防災組織が確立されている集落はご検討いただきたい。9/15までに申請が必要、検討段階でもいいので企画観光課に相談いただきたい。1市町村3件までの申請となるので、過去の申請状況を加味して申請したい。

8. 敬老会の日程について（企画観光課）

- ・各集落の敬老会日程について確認したい。※別紙参照

○地域おこし協力隊活動報告

森隊員

- ・移住相談11件。空き家所有者からの相談2件、移住決定：円集落1組。
- ・危険空き家調査(除却補助申請のあった家屋の危険度判定)。
- ・鹿児島移住交流促進会議出席(鹿児島市)。
- ・移住体験プログラム(空き家散策、集落散策、子育て施設見学)
- ・税務課全棟調査同行。
- ・空き家調査準備、業務引継ぎ資料作成。

川崎隊員 ※出張のため欠席

- ・受け入れ家庭定例会の開催
教育民泊受け入れ家庭、旅行会社(学校)向けマニュアル作成、連絡体制の確認、販売価格決定など。
- ・現在の受け入れ家庭は17世帯 受け入れ可能人数 47名
- ・目標は35世帯 受け入れ可能人数 100名

竹内隊員

- ・空き家バンク業務:現在募集中の物件は中戸口。※子育て世帯限定。
- ・危険空き家調査を龍郷集落で実施。
- ・オンライン研修「親子ワークショップとデュアルスクール」に参加。
 - ※デュアルスクール:住民票を移さずに短期間だけ学籍を移動させ、地方と都市の2つの学校で教育を受けられる制度。
- ・関西学院大学のインターン生が秋名幾里集落で1カ月間滞在するため、コーディネーター役として、活動のサポートを実施。
- ・「シマ暮らしの教科書」企画について近況報告。集落ごとに暮らしの手引書を作成したい。「住んでから知った。」から「住む前から知っていた。」に。

○その他

- ・なし